

第84回 市民事業専門委員会の結果概要 (R 4 . 6 . 2 0)

1 委員長の選任

委員長に増田委員を選任し、副委員長は藤井委員を指名した。

2 市民事業専門委員会活動スケジュールについて (資料 2 - 2 参照)

専門委員会及び令和 5 年度水源環境保全・再生市民事業支援補助金の選考会の日程について検討し、次のとおり決定した。

第85回専門委員会	令和 4 年 7 月 28 日 (木)
市民事業現場訪問	令和 4 年 9 ~ 11 月上旬頃実施
市民事業交流会	令和 4 年 9 ~ 11 月上旬頃実施
補助金一次選考会	令和 5 年 2 月 2 日 (木)
補助金二次選考会	令和 5 年 2 月 26 日 (日)

(1) 現場訪問企画について

本年度補助事業者である南足柄市森林ボランティア協議会及びNPO法人おだわらイノシカネットを訪問することとした。

(2) 市民事業交流会について

新たな支援団体の開拓を踏まえ、水源環境保全・再生 (もり・みず) 市民事業支援補助金交付団体の活動及び制度の広報を目的として、対面方式の他団体主催イベントに参加する方式で実施することを検討した。

3 新たな支援団体の開拓について

市民事業支援補助制度の広報のありかた等について、広報におけるSDGsとの関係性を打ち出すこと等について意見交換した。

4 令和 3 年度市民事業支援補助金事業実績及び令和 4 年度交付決定状況について

事務局が資料に基づき報告した。(資料 2 - 3 参照)

委員会における主な意見**【市民事業現場訪問について】**

○NPO法人おだわらイノシカネットについて、できれば現場を含めてドローンの具体的な活用方法を確認したい。

【市民事業交流会について】

○対面方式の地域の市民団体が参加するようなイベントにブース出展により広報を行うことが好ましい。

第85回 市民事業専門委員会の結果概要 (R 4. 7. 2 8)

1 市民事業現場訪問について

令和4年度の市民事業現場訪問は、次のとおり開催することとした。

開催日：令和4年10月4日(火)

訪問団体：

①NPO法人おだわらイノシカネット

<場所>会場 小田原市生涯学習センター

<補助内容>その他の特別対策事業(水環境モニタリングの実施)、資機材の購入

②南足柄市森林ボランティア協議会

<場所>視察 南足柄市広町市地区、会場 南足柄市役所

<補助内容>森林の保全・再生事業

2 市民事業交流会について

新型コロナウイルス感染症にかかる社会情勢の不透明さを受け、前回委員会において検討した対面方式の他団体主催イベントに参加する方式の見込みがたたないことから、11月20日実施予定のオンライン方式による県民フォーラムにて、水源環境保全・再生市民事業支援補助金にかかる団体活動及び制度紹介を実施することとした。また、県民フォーラムで活動紹介を行う補助事業者候補者、制度の広報の手法について、意見交換を行った。

3 その他

次のとおり、事務局から説明を行った。

- (1) 令和5年度水源環境保全・再生市民事業支援補助金募集案内(案)
- (2) 施策懇談会に向けた市民事業専門委員会の役割

委員会における主な意見

【市民事業現場訪問について】

○NPO法人おだわらイノシカネットについては、活動現場の箱根山地を視察したかった。
現状の写真などを当日の説明の中に入れていただき、具体的なシカの被害状況を示してほしい。

【市民事業交流会について】

○水源環境保全・再生市民事業支援補助金の補助事業者一覧を広報に使用したほうがよい。
○募集にかかる条件など詳細よりも、どのような活動が補助事業の対象となったかが、見る方の興味を引くような案内をしたほうがよい。

【令和5年度水源環境保全・再生市民事業支援補助金募集案内について】

○SDGs(持続可能な開発目標)のインパクトが薄く、目立たない。

【施策懇談会に向けた市民事業専門委員会の役割】

○水源環境保全・再生市民事業支援補助金について、これまで実績として補助事業者が60団体位いることなど、施策懇談会で説明したほうがいいのではないかと。